

基本構想体系図（案）

資料 1

まちづくりの基本認識

まちづくりの基本的な考え方

まちづくりの基本的視点

まちづくりの基本方針

生まれて良かった、住んでみたい、住んで良かった、帰ってきたいと思える 元氣な竹原市の実現

活かすまちづくりにより実現

地域資源を活かす

- ・地域特性
- ・空き家、休耕田
- ・交通網
- ・歴史
- ・観光資源
- ・伝統文化 等

人を活かす

- ・高齢者の知恵知識
- ・女性、若者の元氣
- ・市外応援団の力 等

活かすまちづくりを行うためには何が必要か

資源の洗練・精錬

世代を超えてつながる人の育成

活躍の舞台の創造

魅力の発信

将来都市像（4つの将来像から導き出すキャッチフレーズ）

10年後の将来像

【個性】
自然・歴史・文化に育まれた資源が人々を魅了する賑わいのあるまち

【人材】
“文教のまちたけはら”の精神を受け継ぎ、世界中で活躍する人々を輩出するまち

【環境】
誰もがいつまでもいきいきと自分らしく輝く活力と優しさがあふれるまち

【基盤】
瀬戸内の恵まれた風土と市民の絆のもと、誰もが安全・安心で快適に生活できるまち

将来像を実現するための取組方向

誇りと愛着を感じるまちに人々が集まり賑わいが生まれている

子供たちが夢の実現に向け挑戦できる環境が確保されている

多様な人材が学び、いろいろな場で、お互いが協力しながら活躍している

様々な仕事に挑戦できる元氣な産業が育ち、活気に満ちている

誰もがお互いに尊重し合い、いつまでもはつらつと活躍している

生活の基盤が整備され、快適な暮らしが確保されている

市民が支え合う絆を大切に、生活の安全・安心が確保されている

施策の方向性（例）

- ・観光・交流
- ・自然
- ・歴史
- ・コンパクトな市街地形成 など

- ・子育て支援
- ・学校教育 など

- ・生涯学習
- ・協働のまちづくり など

- ・商工業
- ・農林水産業
- ・雇用・労働 など

- ・健康づくり・医療
- ・高齢者福祉
- ・障害者福祉
- ・地域福祉
- ・人権 など

- ・住環境
- ・公園・緑地
- ・上水道
- ・下水道
- ・循環型社会 など

- ・防災
- ・防犯・暴走
- ・交通安全 など

序論 ← 本論 →
基本構想

《シティプロモーション》 ■魅力の発信 ■能動的郷土愛の醸成 ■竹原ブランドの構築

《行財政運営の方針》 ■効率的な行財政運営 ■広域連携の推進 等

基本計画